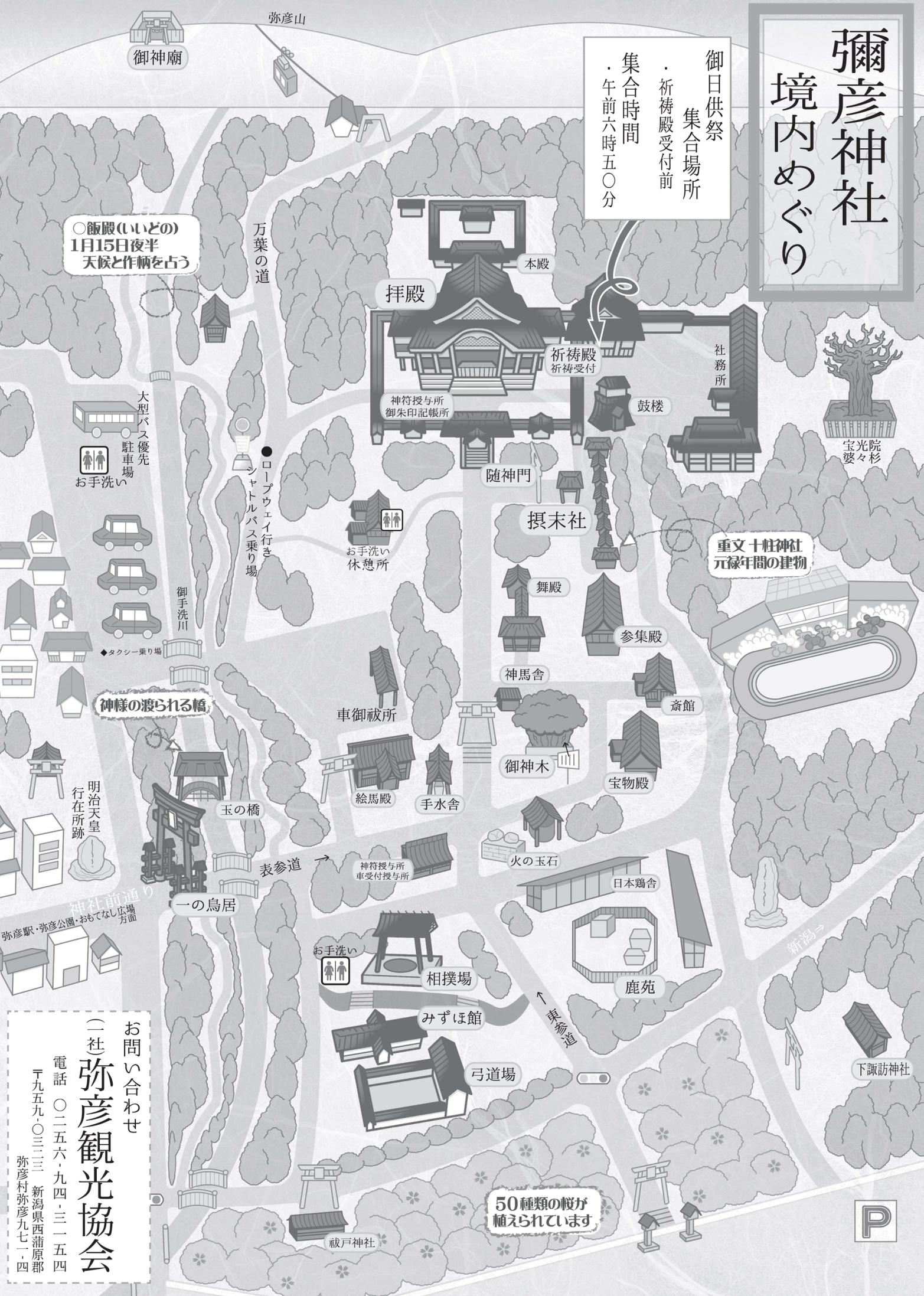


彌彦神社

境内めぐり

御日供祭
集合場所
・ 祈禱殿受付前
集合時間
・ 午前六時五〇分

○飯殿(いどの)
1月15日夜半
天候と作柄を占う



大型バス優先
駐車場
お手洗い

御手洗川
タクシー乗り場

神様の渡られる橋
明治天皇
行在所跡

神社前通り
弥彦駅・弥彦公園・おもてなし広場方面

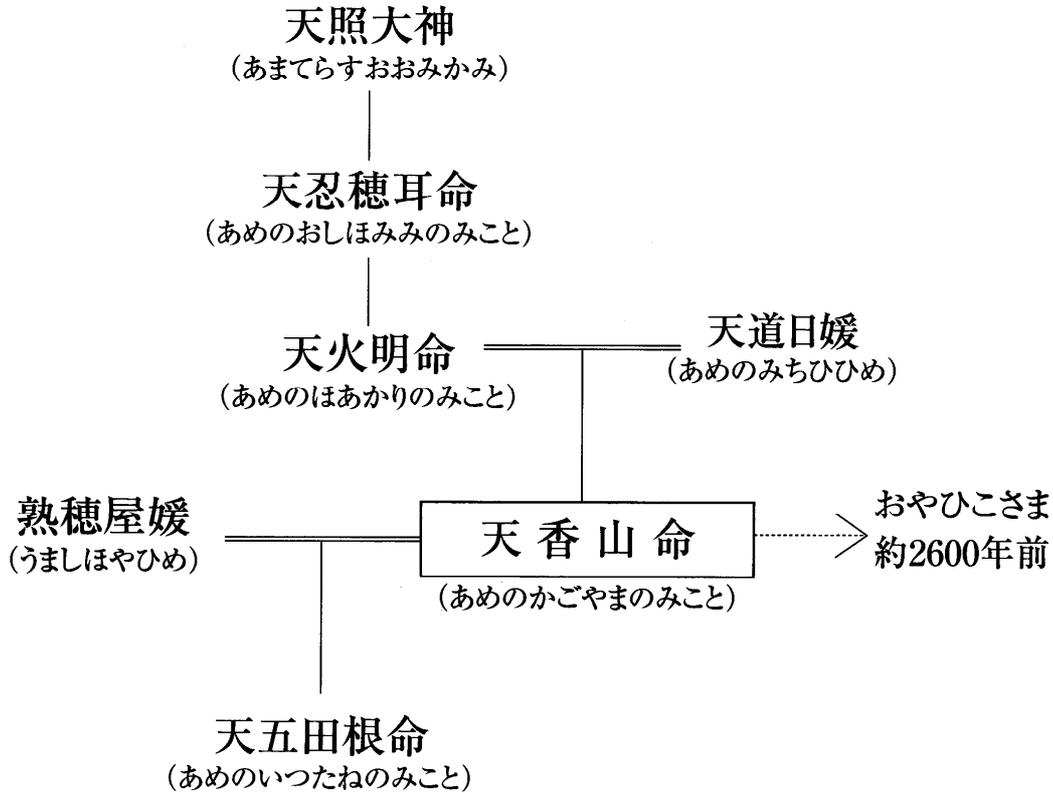
お問い合わせ
二社 弥彦観光協会
電話 〇二五六・九四・三二五
四
〒九五九・〇三三 新潟県西蒲原郡
弥彦村弥彦九七・四

50種類の桜が
植えられています



おやひこさま系図

《彌彦の大神さまは、天照さまの、ひ孫です》



おやひこさまは弥彦に下向される前は、紀伊半島の熊野にお住まいでした。和歌山県新宮市にある神倉神社(かんのくらじんじゃ)は、おやひこさまが当時、高倉下命(たかくらじのみこと)と呼ばれていた頃の社(やしろ)です。

その後、神武天皇が東征(九州から大和に向かった)された折、高倉下命は紀伊から大和へご案内され、やがて大和の地に大和朝廷が成立したのです。

橿原の宮で神武天皇が即位して4年ほど後に、高倉下命は天皇より高志(こし)〈越の国〉の国造りの命令を受けられました。

高倉下命たち一行は現在の寺泊町野積海岸に上陸し、その後弥彦の地に居をかまえた命は、天香山命(あめのかごやまのみこと)と呼ばれ、越後の国の開拓に力を注がれたのです。

野積浜には「弥彦神社御上陸地」と刻まれた高さ1メートルほどの石碑が建てられています。